

この度は、「コアカリ・マスター〔改訂第 10 版〕vol.2」をご購入いただき、誠に有難うございます。
本書について、以下のとおり補足及び訂正させていただきます。
ご迷惑をお掛け致しまして申し訳ございませんが、何卒宜しくお願い申し上げます。

薬学ゼミナール編集 コアカリ・マスター〔改訂第 10 版〕vol.2 補足及び訂正一覧表

	訂正前	訂正後
P366 問 18	薬剤 A の優越性試験について誤っているのはどれか。 3. サンプルサイズの小さい試験でも評価可能である。 5. 統計的に有意な結果でなければ有効性は劣っている。 解答 3	問 18 を削除 選択肢 5 の「統計的に有意な結果でない」状態とは、優越性の証明ができていない状態のことであり、有効性が劣るという結論を示すものではない。したがって、選択肢 5 の記述も「誤」となる。 正答は「3」と「5」の 2 つとなり、五肢択一が成立しなくなるため、問題を削除。